

令和3年度第1回花巻市行政評価委員会会議録

1 開催日時

令和3年6月3日（木） 午前10時～午前11時25分

2 開催場所

花巻市定住交流センター 1階 COMZホール

3 出席者

(1) 委員 出席者：15名

影山一男委員長（富士大学経済学部教授）、鈴木健副委員長（富士大学経済学部教授）、八木浩委員（花巻商工会議所）、細川祥委員（社会福祉法人花巻市社会福祉協議会）、高橋徳好委員（花巻工業クラブ）、高橋誠委員（一般社団法人花巻観光協会）、高橋一矢委員（花巻市PTA連合会）、高橋カヨ子委員（花巻市食生活改善推進員協議会）、松田治樹委員（公益社団法人花巻青年会議所）、久保田廣美委員（一般財団法人花巻市体育協会）、小原幸子委員（花巻市民生委員児童委員協議会）、佐藤洋子委員（花巻市地域婦人団体協議会）、市島宗典委員（岩手県立大学総合政策学部准教授）、高橋久美子委員（公募委員）、小原好美委員（公募委員）

委員 欠席者：3名

高橋利光委員（花巻農業協同組合）、菊池房江委員（花巻市芸術協会）、佐藤有莉委員（公募委員）

(2) 市・事務局：10名

上田東一（花巻市長）、松田英基（総合政策部長）、布臺一郎（財務部長）、千葉孝典（財政課長）、富澤秀和（秘書政策課長）、松田隆（財政課長補佐兼経営財務係長）、伊藤浩（秘書政策課長補佐）、八重樫尚孝（秘書政策課企画調整係長）、阿部ゆうみ（財政課主査）、澤田宇利（秘書政策課主査）

4 議事録

（富澤秘書政策課長） 本日は、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。暫時進行を務めさせていただきます秘書政策課長の富澤と申します。よろしく願いいたします。

昨年度から務めていただいている委員の方々には昨年度お送りしている資料、今回の委員会の開催案内に同封していた資料の確認でございます。

《確認》

それでは、開会に先立ちまして、今回交代となられた2名の委員の方に上田市長より委嘱状の交付を行います。《委員2名へ委嘱状を交付》

ただいまから、令和3年度第1回花巻市行政評価委員会を開会いたします。初めに市長よりご挨拶を申し上げます。

（上田市長） 本日は花巻市第1回行政評価委員会にご出席賜りまして誠にありがとうございます。お忙しい中、委員会にご出席賜りましたことにまずもって御礼申し上げます。

一言コロナワクチンについてお話しいたしますが、今のところ順調に進んでおります。一会場で市の職員が70人程度動員しており、市の職員にも負担をかけております。正職員が約600人であり、それだけではまわらないため、会計年度任用職員を雇用しスムーズに進んでいると思っております。

しかし、まだまだ課題はあると思っております。コールセンターは10回線から30回線に増やしました。また、ナビダイヤルについては、繋がらないことがあり、混乱を招くため廃止しました。コールセンターで30回線あるのは10万人未満の都市ではほぼ無いと思います。ご迷惑はかけていると思っておりますが、比較的スムーズに進んでおります。

このことについては、岩手県の医師会会長の小原先生も話をしておりましたが、花巻市の場合、花巻市医師会と医療関係者、総合花巻病院が市との話し合いが上手くいっていると評価いただいております。これはひとえに花巻市医師会のおかげです。国が話している65歳以上のコロナワクチン接種を7月中に終わらせるためには、日曜日の接種も必要となりますが、花巻市医師会の先生方からは日曜日でも参加できると話していただいている。そういったことで大変ご尽力いただいていることに感謝しております。市民の方にとって医師会は遠い存在であるかもしれないが、普段の診療に加えて積極的にワクチン接種の事業に参加いただいております。このようなことで市民の命を守るために必死になって頑張っていただいていることをお伝えしたいし、ぜひ皆様には他の方にも伝えていただきたいと思っております。市から医師会へ感謝を伝えておりますが、できれば市民の方からも先生方に感謝を伝えていただきたいと思っております。

まだまだワクチン接種は続きますが、今進めているのは集団接種の他に高齢者施設等のクラスターが発生しうる施設等について、その場所でのワクチン接種計画を進めている。次は学校の先生や保育所・幼稚園・認定こども園あるいは学童クラブ等のクラスターが発生する可能性がある施設の職員の方々について優先的に接種を行う計画の策定をしているところで

す。

様々な要望がございますが、クラスターの発生を防ぐために、優先的に接種が必要なところは計画策定を進めております。65歳未満の方の計画についてはこれから策定していくわけではございますが、幸いにもワクチンの接種は増えてきています。集団接種は医師の先生にご尽力いただいておりますが、7月までのさらに増やすのは難しいため、それに代わるものや8月以降の集団接種の計画を作って、できるだけ早く接種していただき、このコロナ禍から抜け出していけないと経済の維持もできないため、それを進めております。このことについてお願いを申し上げたいと思っております。

行政評価委員会ではありますが、花巻市の平成26年度から令和5年度までの10年間の総合計画について、今年度からは最後の4年間の中期プランに入っておりますが、具体的な事業は総合計画の中にございませんで、中期プランの中で総合計画に基づいて事業を策定しているわけではあります。それについて評価していただくこととなります。先ほど令和5年度ま

での総合計画とお話ししましたが、令和4、5年度の2年間かけてその後の総合計画を作ることとなります。その前提として、今までのやってきたことに対する評価を今年度中にしっかりとしなければならぬ。そういう意味で今回の行政評価委員の皆様のお仕事は、例年にも増して特に重要な評価となります。そのことについて皆様のご尽力をお願い申し上げたいと思います。お忙しい中、部会の審議等について非常に重い責任を担っていただくこととなりますが、このことをご理解賜りましてご尽力くださいますようお願い申し上げます。

よろしくお願いいいたします。

(富澤秘書政策課長)

ここで、花巻市行政評価委員会委員長の影山一男様からご挨拶をいただきましたと存じます。

(影山委員長)

本日は、コロナ禍にも関わらず各委員の皆様には本委員会に参加いただき誠にありがとうございます。

先ほど市長からワクチン接種の進捗状況について様々な手当てをしている。医師会の先生方との絆を形成されており、またコールセンターの電話回線も30回線ということで、コロナのワクチン接種の進捗を図り、いわゆる集団免疫を作っていくことにご尽力していることをお聞きしまして非常に心強く思っております。

また、市長から今年度の行政評価委員会は非常に重要な役割を持っているとお話いただきました。日ごろからこの委員会において、皆様にはいろいろご尽力を賜っておりますが、先ほどの市長からの指摘も踏まえまして今回もまた協力をお願いしたいと思います。

本委員会の役割について確認させていただきます。本委員会は花巻市の行政評価の客観性と透明性の向上、市民参加による行政評価の充実を図ることを目的として活動しております。その活動は委員の皆様が所属する3つの部会、しごと、暮らし、人づくり・地域づくりにおける施策及びそれらを構成する事務事業の内部評価について市民の立場からの評価、全体会における各部会の評価結果の共有、行政評価制度のあり方等に対する提案という形をとって表れております。改めて今後の花巻市の行政活動を改善するための活動に委員の皆様のご協力をお願いいたしまして、また花巻市のワクチン接種進捗状況がさらに進むことを期待しまして、皆様がコロナに感染することがないようにこの委員会を進めていけるようお願いいたしまして、委員長の挨拶とさせていただきます。

(富澤秘書政策課長)

ありがとうございました。

なお、市長は別用務のため、ここで退席させていただきます。

花巻市行政評価委員会の委員についてございますが、昨年度より務めていただく委員をはじめ合計18名の皆様をお願いしております。

本日は都合により、高橋委員、菊池委員、佐藤委員の3名が欠席となっております。

次に本日出席しております職員の紹介を行います。《紹介》

それでは、会議を再開させていただきます。影山委員長、議事の進行をよろしくお願いいいたします。

(影山委員長)

それでは、4の議題に入ります。(1)の「花巻市行政評価委員会の役割について」、(2)の「花巻市の行政評価について」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

(八重樫企画調整係長)

それでは、説明いたします。はじめに、事前送付しております、資料No.2「花巻市行政評価委員会設置要綱」、資料No.3「花巻市行政評価委員会の役割」をご用意いたします。

昨年も同様の説明をさせていただきましたが、新しい委員もいることから確認の意味を込めて説明させていただきます。

花巻市行政評価委員会の設置目的については、資料No.3「花巻市行政評価委員会の役割」をご覧ください。市が行う行政評価の客観性と透明性の向上を図ることです。元になるのが、花巻市まちづくり基本条例の中の第23条に書かれているものを評価し公表するとなっております。それに基づく委員会でございます。所掌事務については、「市が実施した行政評価の結果について評価すること」、「行政評価の改善について市長に提言すること」「その他行政評価に関し意見を述べること」の3つです。皆様から評価いただいたものを最終的に市長へ提出します。

委員の作業内容といたしまして、委員会の中に「しごと部会」「暮らし部会」「人づくり・地域づくり部会」の3つの部会を設置し、3部会に分かれて、評価をしていただくこととなります。市が行った内部評価について、適切に検証や分析が行われているかを評価していただきます。委員の皆様からは市民目線、外からの視点で行政が気づかない部分についても様々ご提言いただければと思います。

花巻市の行政評価について説明させていただきます、PDCAサイクルを回すために、施策評価を中心に実施しています。花巻市まちづくり総合計画は、しごと、暮らし、人づくり、地域づくり、行政経営の5つの柱で構成されております。

資料 No. 6「分野別政策・施策・事務事業一覧」をご覧ください。さきほどの5つの分野の次に政策が21、その次に施策が72あります。毎年の事務事業が250から270程度ございますけども、これら3つの階層によって体系が構成されております。

評価対象施策について、花巻市まちづくり総合計画に記載する72の施策の中から、いくつかの施策を抽出し評価していただきます。72ある施策の内からですので、あくまでサンプルチェックということになります。昨今の情勢も踏まえまして昨年度から2施策ずつ選んで評価をお願いしております。各部会2つですので、合計6つの施策を評価していただく予定としております。事前に皆様から頂いた部会の希望を踏まえまして、この後3つの部会に分かれますが重複して希望があった部会がございましたので、ご希望に添えないところもございましてご了解いただければと思います。

次に部会についてですが、部会ごとに委員の皆様6名と、内部評価を説明する職員数名で集まって2回程度開催することになりますので、後ほど日程調整をさせていただきます。

しかし今後、新型コロナウイルス感染症の影響で部会の開催が難しくなることも想定され、集まらずに文書によるやりとり等になる可能性もございますが、その際は事務局からご連絡を差し上げたいと存じますので、ご了承承願いたします。

続きまして、花巻市の行政評価の概要を説明いたします。本日配布しております、資料No.7「令和元年度花巻市行政評価要領」、資料No.8「施策評価シート(令和2年度実績評価)記載要領/記載例及び注意事項」をご覧ください。

例年、行政評価要領を策定し、これに基づいて行政評価を進めます。事務事業評価を踏まえ、資料No.8「施策評価シート(令和2年度実績評価)」により施策評価を実施します。この資料の最後に昨年度実際に評価したシートを付けております。こちらを参考に、委員の皆様には主にこの施策評価シートをチェックしていただくこととなります。これを市の担当が評価したものを皆様に提出させていただきまして、資料No.9「令和3年度施策評価検証シート」で皆様に作成していただくこととなります。評価シートの書き方を添付しておりますし、資料最後に昨年度最終的に提出いただいた評価シートを参考としてお付けしておりますのでご覧ください。各部会については市の事務事業の主管担当課の課長等が出席いたしまして、皆様からのご意見やご質問にお答えする予定としております。

続きまして資料No.4「令和2年度花巻市行政評価委員会評価報告書」については、昨年度の行政評価委員会で評価した内容をまとめていただいたものです。本年度も各部会での評価、全体会を経て報告書をまとめていただき、市長に提出するとともにホームページで公表する予定です。

市が評価した施策の評価ということで、初めての委員の方にはわからない部分もあるかもしれませんが、市民目線で様々な忌憚のないご意見をいただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。

以上で説明を終わります。

(影山委員長)

ただ今の事務局の説明につきまして、ご質問のある方は挙手をお願いいたします。

《質疑なし》

(影山委員長)

特にございませんでしょうか。なければ、質疑を終了いたします。

次に(3)の「部会の設置等について」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

(伊藤秘書政策課長補佐)

それでは、説明いたします。

先ほども説明いたしました、評価に当たり委員の皆様には「しごと」、「暮らし」、「人づくり・地域づくり」の3つの部会に分かれていただきたと考えております。本日配布した資料の最後に事務局で調整いたしました名簿をお付けしておりますのでご覧ください。

委員の皆様は事前にご希望をお伺いいたしまして可能な限り第一希望に沿った割り振りをさせていただいております。また、学識経験を有する委員、公募委員の方等の全体のバランスを考慮させていただき調整した結果

・「しごと」部会：(高橋徳好委員、高橋誠委員、高橋カヨ子委員、久

保田廣美委員、影山一男委員、佐藤有莉委員

- ・「暮らし」部会：高橋利光委員、八木浩委員、細川祥委員、佐藤洋子委員、鈴木健委員、高橋久美子委員
 - ・「人づくり・地域づくり」部会：高橋一矢委員、松田治樹委員、菊池房江委員、小原幸子委員、市島宗典委員、小原好美委員
- ということでお願いしたいと考えております。

(影山委員長) 部会の構成は、事務局の調整結果のとおりとしてよろしいでしょうか。
《「異議なし」の声あり》

(影山委員長) それでは、部会の構成はこの通りといたします。皆様、よろしくお願ひいたします。

この後、3部会に分かれて評価対象施策の選出、今後の日程調整をしていただきます。同会場内の部会ごとの座席へご移動いただきまして、5分間の休憩を挟んで再開いたします。

《休憩後》

(影山委員長) それでは、部会ごとに会議を再開願ひます。部会は各部の進行状況にもよりますが、20分程度を目途にしていますので、よろしくお願ひします。

【部会ごとの協議】

「しごと」、「暮らし」、「人づくり・地域づくり」の3部会に分かれて、部会長の選出、評価対象施策の選定、部会の日程調整について協議。

○ 部会長の選出

- ・しごと部会・・・影山一男委員長
- ・暮らし部会・・・鈴木健副委員長
- ・人づくり・地域づくり部会・・・市島宗典委員

○ 評価対象施策の選定及び部会の開催日程調整

- ・しごと部会

日時	評価対象施策			
	政策		施策	
8月4日(水) 13:30～15:00	1-5	農工商観連携の推進	3	企業誘致の推進
8月23日(金) 10:00～11:30	1-6	雇用環境の充実	1	職業人材の育成

- ・暮らし部会

日時	評価対象施策			
	政策		施策	
8月23日(月) 13:30～15:00	2-6	健康づくりの推進	3	地域医療の充実
8月30日(月) 13:30～15:00	2-6	健康づくりの推進	1	健康づくりの支援

・人づくり・地域づくり部会

日時	評価対象施策			
	政策		施策	
7月29日(木) 10:00～11:30	3-2	学校教育の充実	4	教育環境の充実
8月5日(木) 10:00～11:30	3-3	生涯学習の推進	2	青少年の社会教育

【全体会】

(影山委員長) すべての部会で評価対象施策と開催日程が決定したようですので、事務局より結果の報告と今後のスケジュール等についての説明をお願いします。

(伊藤秘書政策課長補佐) 部会ごとに選出した施策と部会開催日について報告します。
 ≪上記「評価対象施策の選定及び部会の開催日程調整」結果を報告≫
 今後、委員の皆様へ改めて各部会の開催通知をお送りします。また、部会に必要な資料については、準備ができ次第事前送付する予定です。

全体会については、2回目の部会の開催が8月30日の部会がございましたので、9月以降の開催ということで再度日程調整をさせていただきたいと思えます。資料についてデータでの送付希望の方がございましたら、開催案内に記載しております担当までメールいただければと思えます。

(影山委員長) ただ今の説明につきまして、質疑を行います。ご質問のある方は、挙手をお願いいたします。

≪質疑なし≫

(影山委員長) それでは、本日の審議については、以上で終了させていただきます。
 (富澤秘書政策課長) 委員長様、委員の皆様、ご協議いただきまして、誠にありがとうございました。先ほど事務局から説明がありましたが、最後の全体会については9月以降とさせていただきます。部会の開催と全体会の開催の案内は改めて送付させていただきますのでよろしく願いいたします。

以上をもちまして、令和3年度第1回花巻市行政評価委員会を閉会させていただきます。本日は大変ありがとうございました。